

令和7年度 中学校「理科」専門研修A 実施要項

- 1 目的 中学校で行われる発展的な観察や実験に関する知識及び実施に必要な手法を学ぶことで、生徒が目的意識をもって主体的に観察や実験を行うための授業を実践する指導力の育成を図る。
- 2 対象 小学校、中学校、義務教育学校、府立支援学校小・中学部の教員

募集人数 12名

3 日時等

回	日時	主題等	講師等
1	8月8日(金) 9:30~12:30	生物からの恵みと生物多様性の保全 〔講義・実習〕	大阪府立環境農林水産 総合研究所生物多様性 センター職員

※**太字の時間帯**は、通常の時間帯と異なるので注意してください。

- 4 会場 大阪府立 環境農林水産総合研究所 生物多様性センター（寝屋川市木屋元町10-4）

京阪本線「香里園」駅下車、西へ約1,500m
 ねやバス「木屋元町」バス停下車、西へ約250m
 京阪バス「太間公園」バス停下車、北へ約650m

- 5 その他 (1) 受付は**15分前**から。
 (2) 来所時には、所属名・名前の入った名札を着用すること。
 (3) 研修会場に、自家用自動車・バイク等の駐車はできません。
 (4) (受講決定後～当日) Plant で、事前連絡や課題等がないか確認すること。
- 6 担当室 小中学校教育推進室

令和7年度 中学校「理科」専門研修A シラバス

3222

1 目的

中学校で行われる発展的な観察や実験に関する知識及び実施に必要な手法を学ぶことで、生徒が目的意識をもって主体的に観察や実験を行うための授業を实践する指導力の育成を図る。

2 大阪府教員等育成指標の対象項目

OSAKA 教職 スタンダード	共通の指標														
	I			II			III			IV			V		
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
第4期															
第3期										○	○	○			
第2期										○	○	○			
第1期															
第0期															

3 研修の主題とねらい等

回	主題	ねらい	内容	準備物・事前課題
1	生物からの恵み と生物多様性の 保全	<ul style="list-style-type: none"> 身近な生物の多様性に対する理解を深める。 在来種、外来種、また生物多様性に与える影響について理解を深める。 	<ul style="list-style-type: none"> 講義、実習を通して、生物多様性の必要性和保全に向けての調査研究について理解を深める。 身の回りの生物のつり合い、在来種や外来種について学ぶ。 セミやトンボのヤゴの抜け殻を観察し、種類の同定を行う。 	準備物 <ul style="list-style-type: none"> (可能であれば)校区や身の回りで見つけたセミ、トンボのヤゴの抜け殻 ※持参した抜け殻で種類の同定を体験できます。持参しなくても体験は可能です。 帽子等暑さ対策 タオル ※屋外施設の見学を予定しているため、水分補給できる準備をしておくこと。